

| 適用規格 | | | | | | |
|--------|---|---|--|---|--|----------|
| 定格 | 使用温度範囲 | -55℃ ~ +85℃ | 保存温度範囲 | -10℃ ~ +50℃ (梱包状態) | | |
| | 電圧 | AC/DC 30V | 使用・保存湿度範囲 | 相対湿度90%以下 (結露しないこと) | | |
| | 電流 | 0.20A | 適合ケーブル | t=0.2±0.02mm : 金めっき | | |
| 性能 | | | | | | |
| | 項目 | 試験方法 | 規格 | QT | AT | |
| 構造 | 外観, 構造, 仕上げ | 目視, 寸法測定器にて測定する。 | 図面と合致していること (注1) | ○ | ○ | |
| | 表示 | 目視にて確認する。 | | ○ | ○ | |
| 電気的性能 | 耐電圧 | AC 90Vの電圧を1分間印加する。 | せん絡・絶縁破壊がないこと。 | ○ | ○ | |
| | 絶縁抵抗 | DC 100Vで測定する。 | 50MΩ以上 | ○ | ○ | |
| | 接触抵抗 | 開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。 | 300mΩ以下 ※FPC導体抵抗を含む (測定長 8mm) | ○ | ○ | |
| 機械的性能 | 耐振性 | 周波数 10~55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。 | ① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 300mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | ○ | - | |
| | 衝撃 | 加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3軸両方向各3回試験する。 | | ○ | - | |
| | 繰返し動作 | 10回の抜き差しを行う。 | | ① 接触抵抗: 300mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | ○ | - |
| | FPC保持力 | 適合FPCで測定する。 (初期, FPC端末厚 t=0.20mm) | | 水平方向 (0.14×芯数)+1 N以上 (注2) | ○ | - |
| 環境的性能 | 塩水噴霧 | 温度 35±2℃, 濃度 5%の塩水噴霧中に 96時間放置する。 | ① 接触抵抗: 300mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ③ はなはだしい腐食がないこと。 | ○ | - | |
| | 温度サイクル | 温度 -55→+15~+35→+85→+15~+35℃ 時間 30 → 2~3 → 30→ 2~3分 に 5サイクル放置する。 | | ① 接触抵抗: 300mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | ○ | - |
| | 定常状態の耐湿性 | 温度 40±2℃, 相対湿度 90~95%中に 96時間放置する。 | | | ○ | - |
| | 温湿度サイクルの耐湿性 | 温度 -10~+65℃, 相対湿度 90~96%中に 10サイクル(240時間)放置する。 | | | ① 接触抵抗: 300mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1MΩ以上 (高湿時) ③ 絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | ○ |
| | 耐熱性 | 温度 85±2℃中に, 96時間放置する。 | | ○ | | - |
| | 耐寒性 | 温度 -55±3℃中に, 96時間放置する。 | | ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | ○ | - |
| | 二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42] | 温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。 | | ① 接触抵抗: 300mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ③ はなはだしい腐食がないこと。 | ○ | - |
| | 硫化水素 [JIS C 60068-2-43] | 温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 10~15ppmに, 96時間放置する。 | | | ○ | - |
| | はんだ付け性 | はんだ温度 245±3℃, 浸せき時間 3±0.3秒間のはんだ付けを行う。 | | はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。 | ○ | - |
| はんだ耐熱性 | 1) リフローの場合 ピーク温度 250℃MAX 230℃以上, 60秒以内 2) はんだこての場合 350±10℃, 5±1秒間 | 外観の変形, 及び端子などに 著しいがたがないこと。(注3) | ○ | - | | |
| | △の数 | 訂正記事 | 設計 | 検図 | 年月日 | |
| 備考 | 試験規格の記載のない試験方法は, IEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。 | | | 承認 | NF. MIYAZAKI | 16.06.07 |
| 注1) | 本品のロック方式は, ハックリッパロック (回転ワッヂ構造), 上下接点仕様です。 本品は, FPC未挿入の状態でもロックさせないでください。 | | | 検図 | YH. MICHIDA | 16.06.07 |
| 注2) | FPCに垂直方向の荷重が加わる場合は, FPCを固定してご使用願います。 | | | 担当 | SI. MIZUSAWA | 16.06.07 |
| 注3) | モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが, 製品性能上問題ありません。 | | | 製図 | OTNIEL RINALDO | 16.06.06 |
| 注 | QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目 | | 図番 | SLC-370587-00-00 | | |
| HRS | 製品規格表 | | 製品名 | FH58-**S-0.2SHW | | |
| | ヒロセ電機株式会社 | | 製品コード | CL580 | △ 1/1 | |